

### 奈良大宮ロータリークラブ

## Club Weekly Bulletin



- 創立：昭和54年1月23日
- 例会：毎週火曜日17:30
- 事務所：奈良市大宮町6丁目2-1  
南都銀行大宮支店内 電話0742-33-8583
- 例会場：奈良市高畑町1096番地  
奈良ホテル本館 電話0742-26-3300(代)
- 会長：中村信清 ■副会長：多田実 幹事：高野治

発行日 / 2015年8月8日  
2015-2016/5

# Vol.37

No.1751

hp:http://naraomiya-rc.jp  
E-mail: info@naraomiya-rc.jp

2015-16年度当クラブテーマ

### 『和と飛躍』



国際ロータリー第2650地区

ガバナー 中澤 忠嗣

### 「クラブに「個性」と「憧れ」を！」



#### 四つのテスト

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

### 本日のお客様

・安井 聖美 様 (体験例会)

### 会長報告

本日16時から理事会を開催致しましたので、理事会報告をさせていただきます。

- ・賃貸契約書を交わし、9月1日より新しい事務局をお借りします。引っ越しは9月上旬に行う予定です。
  - ・9月上旬予定の事務局引っ越しに合わせて記録保存委員会を立ち上げることが承認されました。委員会の目的は、各文書の保存規定を定め、過去の文書を整理するという事です。メンバーは委員長の小池さんの他、楠木さん、中嶋さん、多田(実)さん、高辻さん、私と幹事の高野の7名です。
  - ・前年度の地区関連で約400万円の余剰金が発生しております。うち約200万円はクラブから貸したお金で、クラブに返していただきます。残りの約200万円はメンバーが拠出した資金で、こちらはメンバーに個別に返還するのではなく、基金を設けることに決定しました。
  - ・新入会員の萩原さんには、親睦活動委員会と会員増強委員会に所属して頂きますので、よろしく願いいたします。
- 理事会の報告は以上です。

### 委員会報告

#### 出席委員会：中條副委員長

なかなか100%にならないので、私の方から申し上げます。去年一年間で(補填せずに)休まれた方は20名、1回：8名、2回：3名、4回：2名、5回以上が4名の欠席があるわけです。私がロータリーに入れてもらった時、もう37年前ですが、「ロータリーは出席するのは義務ちゃうで、権利やで」と。他所のクラブへ行って「あそこのクラブええな、おもしろいな、楽しいな」といろいろなことを経験して、またそれを持ち帰って、自クラブに反映してもらおう。スタートして十何(十七)年間かで二回だけ欠席がありました。それもあんまり苦しいので一回だけ欠席しようやないか、というこ

### 例会プログラム

第6回8月8日

通算1751回

1. 開会の点鐘
2. ソング 「花火」
3. お客様の紹介
4. 会務報告
5. 移動例会  
(淀川花火大会鑑賞)
6. 閉会の点鐘

### 例会状況報告

第5回 8月4日  
通算1750回

◎会員総数	72名
◎出席義務者	46名
◎出席規定免除者(a)	0名
◎出席規定免除者(b)	26名
◎本日出席	64名
◎本日欠席	4名
◎本日出席率	94.12%

第3回 7月21日  
通算1748回の修正

◎欠席者	9名
◎免除者の欠席者	9名
◎欠席者の補填者	5名
◎免除者の補填者	0名
◎出席率	93.55%

とで2名の方が一回ずつで二回欠席されたんですが、「やっぱり欠席したらロータリーはおもしろくない」ということで復帰されて、17年か18年、私もすべてが定かではないんですが、間違いのないと思います。それぐらいロータリーで会員が長い人が特に、昔は前後一週間で二週間でしたが、今は（前後二週間で）一か月あるんで、一か月の間に一時間くらいはどこのロータリーでも行けるわけですので、是非とも出席はしてください。よろしく願いいたします。

#### 会員増強委員会：中奥委員長

先ほど会長からもご紹介がありました、本日例会体験ということでお越しいただいております安井公認会計士事務所所長の安井聖美さんです。紀寺で公認会計士と税理士をされておられまして、この例会場のすぐ近くでお仕事をされております。有井さんからご紹介頂きまして、「体験で来てくれる方がおられる」と安井さんをご紹介頂いたんですが、「私、安井さんには大変お世話になっております。よく知っております。」と言いますとエライ怒られまして、「早よ連れてこなあかんやないか」と、そんなようなお叱りも受けておりましたが、高辻さんも学校で先輩後輩でおられたということもありますし、是非とも今日この体験で雰囲気を見て頂いてご入会を頂けたらと思いますので、どうぞ皆さん、よろしく願い致します。

#### 雑誌・広報委員会：森山委員長

「ロータリーの友」のご紹介をいたします。8月号縦組みのP. 21に当クラブの飯田さんの俳句が載っております。「山男静かにバスを降りて行き」という俳句になっております。他、当クラブの方は載っておりませんが、また一読頂ければ、と思います。本年度一年、よろしく願い致します。

#### プログラム委員会：清岡副委員長

8月18日卓話の予告を致します。卓話講師と致しまして、2014-2015年度国際ロータリー第2650地区の幹事長の有井邦夫様と副幹事長の武藤廣茂様をお迎えして「ガバナー年度大変お世話になりました」と題しまして卓話を頂戴したいと思います。2014-2015年度地区幹事団としてロータリークラブの皆様と共に駆け抜けてまいりました。改めて国際ロータリー第2650地区の皆様にご挨拶すると共に、奈良大宮ロータリークラブにとりましても大切な年度をガバナー事務所から預けられた両者の目線で語って頂きたいと思っております。次々回の卓話を楽しみにしてください。

#### ロータリー財団常任委員会：佐川委員長

8月1日に地区財団委員会の研修会がございまして、中村会長、堀内社会奉仕委員長と3名で行ってまいりました。まず財団の本年度の一番大きな目標の一つが、永久にポリオを撲滅することです。活動方針でも言いましたが、まだパキスタンとアフガニスタンで少しずつ残っている。最終的には2018年に撲滅宣言をしたい、そのために是非ともまだポリオにもう一つ時間と手間とお金がかかるということで、この地区では一人2,000円の寄附をお願いしたいということです。これはまた後日どういう形でか集めさせて頂きたいと思っておりますので、ご寄附宜しく願い致します。それと11月の財団月間ですが、その時は目標金額をお願いしたいと思いますので、よろしく願いしたい。それときょう受付のところにロータリーカードの申込書を何通か置いております。ビジネスカードとゴールドカードの両方ですが、ビジネスカードを使って頂きますと、お使い頂いた金額の0.5%がロータリー財団に入ることです。そしてまたゴールドカードも0.5%、スタンダードカードは0.3%ということです。なかなか実績が厳しいようで、金額が上がらないようですので、いまお持ちの方は是非使って頂けたら、そしてまた未加入の方は加入して使って頂きたいと思っております。受付のところに置いてございまして、よろしく願いしたいと思っております。

#### 幹事報告

- ・事務局ですが、明日8月5日～16日まで夏休みとなります。電話して頂いてもきっと誰も出ないと思います。留守電等は私が定期的に確認に行きますので、ちょっと長期間お休みになるということをお知り置きいただけたら、と思います。
- ・8月8日花火例会が家族親睦例会ですので、来週11日は休会となります。お間違えの無いように宜しく願い致します。
- ・先週も申し上げましたが、まだ会費をお支払頂いていない方が若干おられます。また時期が来ましたら私の方から督促させて頂きませんが、早くご入金頂きますようお願いいたします。
- ・先週で打ち切りましたバヌアツ・ネパールの義捐金ですが、総額で109,818円ご協力いただきました。どうもご協力ありがとうございました。

## <新入会員入会式>

### 推薦者（顧問）・西口会員より紹介

本日入会されます南都銀行常務取締役萩原徹さんの御紹介をさせていただきます。萩原先輩には弊社で20年ほど前、親父がまだ健在の頃、松岡さんの後任として来ていただきまして、親父の信頼も厚く、ややもすれば松岡さんよりも厚く、松岡さんがおられませんので敢えて申し上げたいと思います。私の大学の先輩でもありますし、同志社大学の交流会でもお世話になっており、うちに来られた後、県内重要店舗と大都市店を歴任され、京都支店におられた際、ちょうど数年前2年間ほど京都ロータリークラブに在籍されておられ、お歴々と交流もされたかと思ひますし、スポーツもゴルフもされますし、Facebookでもご活躍で、今後ともよろしくお願ひいたします。それではご本人からご挨拶をよろしくお願ひいたします。

### 萩原徹会員より挨拶

只今ご紹介に預りました萩原徹でございます。西口さんの方から過分に良いように言って頂きまして、決して松岡先輩を超えることはございませんし、その辺はご理解いただけたらと思ひます。ロータリーにつきましては、今もお話がありましたように、京都ロータリークラブに約2年間おりました、久しぶりに「我らの生業」を歌って、これを歌うのは本当に良いもんだな、と思つた次第でございます。微力ではございますが、また思ひ出しながら、頑張つていきたいと思ひますので、皆様どうぞよろしくお願ひいたします。



### ●ロータリー徽章授与●

新入会員：萩原徹 君



### ●委嘱状授与●

顧問：西口栄一 君



## 卓話

### 北河原公敬パストガバナー 『ガバナー年度を振り返って』

あらためまして、こんばんは。ガバナー年度を振り返ってということですが、まずは曲がりなりにもガバナー年度を終えることが出来ましたことに対しまして、クラブの皆様にご心より御礼を申し上げ、また感謝申し上げたいと思ひます。本当にありがとうございました。

ガバナーは一年間ですが、厳密に言えばノミニーの時代から入れますと三年間ということでございます。ただし、私の場合、ノミニーの時には東大寺の別当をしておりまして、実際に地区に関わりだしたのはガバナーエレクトのときからでございます。ガバナーエレクトになってからは頻りに地区へと顔を出すようになりましたが、そのたびに『これは大変だな』と、凄い重責というのでしょうか、それを感じる日々でございます。特にアメリカのサンディエゴに行きましての国際協議会における研修に参りましたときには、他の地区のエレクトの人達と一緒にいたのですが、海外のエレクトの方々も来られて、当時は全部で537地区でしたので537名ということになります。皆さんきちっとした考えを持っておられまして、自分たちの地区あるいは自分のガバナー年度のことを、熱っぽく語っておられたのが印象に残っております。そういう意味では、私といたしましては非常に気後れがするというか、私は何も分からない状態でありましたので、正直、その場におりましたときは他のエレクトを羨ましく思つた次第でございます。



実は私がガバナーの要請を受けたときに断る理由として、「私は英語が話せないのがバナーはできません。」と申し上げたのですが、「同時通訳ですから心配ありません。」と言われてしまったのです。確かにアメリカのサンディエゴに行きましたら、同時通訳でございました。確か6カ国語か7カ国語が公用語になっていまして、それぞれが同時通訳になるわけです。ですから、確かに英語が話せなくても問題はないわけですが、研修とは別に各国のエレクトが混在して集まって行われる懇談・懇親の場があるのですが、その際にはやはり英語が話せないと、ちょっと厳しいなと感じました。ある日の晩餐会の席に私と家内がおりまして、その両側にアメリカのあるクラブのご夫妻が座られたわけですが、ちょうどご夫妻の間に我々二人が挟まったような形になってしまったわけですが、家内とだけで喋っているわけにもいかないし、といって英語もできないし、という状態でおりましたら、私の隣に座っておられた奥様が気を遣っていただいて、私は持っていないのですが、スマートフォンというのですか、それで一生懸命に自分の英語を日本語に訳して下さるのです。そして、それを私にこう見せてくれて、会話が成り立ったという、本当に親切な奥様だったのですが、そのうちに電池が切れてしまいまして、それで今度はご主人のほうのスマートフォンを貸せと奥様が言ってですね、また引き続き私と会話をしていたいたのですが、本当にそういう意味ではロータリアン同士の交流というのでしょうか、有難さを感じたわけですが、また、研修会に行ってみて感じましたのは、RLI、日本のこちらの地区でもございましたが、あの方式を我々の研修でも採っているのです。私達ガバナーエレクトはそれぞれの国に分かれて、その研修リーダーとして、いわゆるディスカッションリーダーがおられまして、その方からそれぞれに指名を受けて意見を問われるわけです。しかも、リーダーは決して自分からは結論を言わず、各ガバナーエレクトから意見を聞いて、その意見に対して次のガバナーエレクトはどう思うか、というような形でもっていかれます。そのときに、各地区のガバナーエレクトの考え方、あるいはその地区の今年度の方針というのが、ある意味披瀝されるというのでしょうか。ですから、これは私には非常に参考になりました。そういう意味ではその方式というのも非常に良いものだな、という様に思いました。研修会には1月12日に行きまして19日に帰って来ましてから、次は2月9日に第1回の地区チーム研修セミナーがありました。それから、ガバナー補佐の研修セミナーというのが、2回目の研修セミナーとして2月11日にありました。その後、3月8日に第1回の合同地区委員会と、また2回目の地区チーム研修セミナーがあって、3月15日に会長エレクト研修というのがあったわけですが、私達はアメリカのサンディエゴでの研修、国際教育が終わって、その会に入るわけですが、そこで国際協議会で指導を受けたり、教えられたことを皆さんに発表しなくてはならないのですが、その準備をしないといけない時期にですね、私は1月19日に帰って来ましてから1日だけおりました、1月22日から27日まで次はダボス会議に行ってしまうので、当クラブの周年行事に出られなかったわけですが、私にとっては、準備期間が非常にタイトだったものだから、第1回の地区チーム研修セミナー、あるいは先程申し上げたようなセミナーや委員会に対しての準備が非常に不安でございました。上手くこれをちゃんと乗り切れるのだろうか、というような思いで、この各委員会を過ごしたという、今でもそう思っているのですが、その点は非常に心配であったわけですが、幸いに地区委員の方々や、皆さんの協力のおかげで無事に終わることが出来たのですが、やはり国際協議会に行ってみると、そのときに聞いてきたことを自分なりに消化して地区の方々に伝えるには、ある程度の期間が必要だな、という風に感じました。そんなようなことを終えて7月からは公式訪問ということになるわけですが、7月8日に始まりまして12月16日の当クラブまで、その期間ずっと公式訪問ということだったのですが、特に7月は殆ど毎日のように例会がございました。最初に京都八幡ロータリークラブさんに伺って、こちらもそうでしたが、当地区としてはいつも前年度のガバナーを輩出したクラブへ先ず最初に訪問するというようになっておるので、私もそのようにしたわけですが、京都八幡ロータリークラブに伺いますと、前日にクラブの方が亡くなられたということで、当日の朝にメンバーの方もそれを聞かれたそうなのですが、その方は石清水八幡宮の名誉宮司をされている田中さんという方で、前年度の地区大会の委員長をされていた方だったので、その方が前の日に亡くなられたということで、私達が公式訪問は先ず黙祷から始まったという、非常に印象深い公式訪問の始まりでございました。それともう一つ、そのクラブに伺いましたら京都ロータリークラブの会長幹事と京都田辺ロータリークラブの会長幹事が来られていたのです。ぱったり顔を合わせましたので「今日はどうされたのですか」と私が伺いますと、「表敬訪問をしている」と言われました。京都では親子関係あるいは兄弟関係のあるクラブは、年度初めに必ず会長幹事がお互いに表敬訪問をしているそうです。第1例会はそれぞれに訪問しあうらしいのですが、私が公式訪問に行った所ですね、京都クラブさんと田辺クラブさんの会長幹事が来られていたわけですので、私としては、実は次の日に京都クラブに行くことになっていましたので、先に来られてしまっているんですね、ガバナーアドレスもするわけですから、ちょっと京都クラブの会長さん、佐竹さんという方ですが、「いや、やりにくいですが、できたら寝ておいてください。」と私が言いますと、「予行演習でどうぞ」と言われてしまいました。とにかく、そういうシステムが向こうにあるということを私は知りませんでしたけれども、若い会員や新しい会員の方々は、あまりそういう関係をご存知ない方が多いかもしれませんし、そういう意味ではお互いに繋がりのあるクラブ同士が表敬訪問をし合うということには良いことかなと、私は思いました。公式訪問で各クラブさんに行きますと、やはりそれぞれに特色があります。最初にソングから始まるわけですが、当クラブは今年度からCDが流れてい

ますが、もう少しCDの音を小さくしてもらった方が良いのではないかと、あまりにも大きすぎるような感じがするのですね。というのには、メンバーの人の声があまよき取れないので、なぜそんなことを申し上げるのかと言いますと、各クラブに行きますと、なかにはCDの音ばかりでメンバーの声が全然聞こえていないクラブもあったわけです。貴方任せみたいないま感じ、極端に言えば口パクだけしかしていないのじゃないかと思えるようなクラブもありました。やはり、会員・メンバーの声がきちんと聞こえるクラブ、元気で揃ってきちっとされているクラブというのは、やはりそのクラブ自身が元気で活発で、大凡、立派な活動をされているクラブだと感じました。正直、私もロータリーに入会した頃には、初めに歌を歌うので「大人の大人がなんでこんなところで歌うのだらう」と、思ったのですけれども、今は、たかがソングされどソングかなと思っっています。ソングがしっかり歌えて元気なクラブというのは、そのクラブも元気で、特に印象的なクラブがありまして、それは素晴らしいソングだったのです。私が、ロータリー旗の方に向かっていますと、背中から聞こえてくるわけですね、皆さんの歌声が。それが、男声合唱団が歌っているのかと思うような合唱だったわけです。そんなことを言うと誤解があるかもしれませんが、ソングとなりますと、たまにどこかで音がずれていたりとか、音程が外れている人がいたりとかですね、声が後で残っていたりとか、先にいたりとか、いろいろありますよね。そちらのクラブは、始まりも終わりもビシッと揃えられ、しかも大きな声で歌われたのです。私は非常に感心したものですから、例会が始まる時にそのことを申しあげましたら、同好会で合唱団があるということでした。その方々が中心になって大きな声で歌っておられるらしいのですけれども、そういうソングを聞かせていただく、やはり気持ちが良いのです。例会にも気持ち良く入っていけると、そういうことを実感いたしました。ですから、我々のクラブもソングをしっかりと歌って、気持ち良く例会に入っていくように、ということになれば良いと思います。

それと、やはりこれもクラブによって色々ありますが、うちのクラブもそうですが、最近、夏場はクールビズを取り入れられているクラブが多いです。一方で、京都クラブ、この地区では一番歴史のあるクラブですが、一年中を通して例会はネクタイに上着着用ということでした。また、例えば紫野ロータリークラブですとか、4つか5つくらいは、ネクタイとジャケットも揃えておられるクラブもありました。また、通常はクールビズで例会をされているクラブも、ガバナー公式訪問のときは殆どがネクタイを着用されていました。一つのクラブだけ「クールビズで例会をさせていただきたいので了解をしてほしい」とガバナー事務所に連絡があったという話を聞きました。別に私はガバナーで行っても洋服姿ではありませんので、どちらでも宜しいのですが。ただし私以外のガバナーは、おそらくネクタイ着用で訪問されると思います。たとえ、自分のところのクラブがクールビズであっても、ガバナー訪問の際にはネクタイ着用で上着も着てお迎えするというのが礼儀じゃないかなというように思います。

それで公式訪問に行きましたときは、こちらのクラブでも申しあげましたけれども、色々と当年度、つまりゲイリー C.K. ホアン会長の方針等々を申し上げたわけですが、そのなかでも特にゲイリー C.K. ホアン会長が力を入れておられたロータリーデーの話をさせていただいて、各クラブさんをお願いいたしましたら、たくさんのクラブでロータリーデーを実施していただくことができました。それも1回ではなくて、2回、3回とされたという所もございました。これはやはりロータリーのことをご存知ない方に認識していただくという意味で非常に役立つプログラムであるというように私も思っております。

それと、これは例年のことで、先程も佐川委員長が仰ってましたけれども、財団ですとかポリオですとか、米山ですとか、そういう寄付のこともお願いしたわけですが、実は私の年度で、財団の場合は180ドル、そして米山の場合は2万4千円ということをお願いしておりました。たぶん当年度もそうされるのではないかと思いますけれども、私どもの地区はですね、この6月の最後の締め時点、聞いておる報告では他地区に比べれば非常に成績も良いということ。特に財団の場合は180ドルをお願いしておりましたが、平均するとお一人196ドルくらいご寄付いただいているとのこと。また、米山の場合も2万4千円ということをお願いしておるのですが、こちらはちょっと2万4千円には足りていなかったのです。もちろんそれ以上のクラブもあるのですけれども、平均すると2万4千円を少し割っておりました。それから、ロータリー希望の風の奨学金のこともお願いいたしました。これは、ご承知のようにこの地区は非常に力を入れておりますので、私もその旨を皆様にお伝えして、当年度はなんとしても全クラブがこれに参加してほしいと申しました。今まで、皆さんガバナーが力を入れて進めておられたのですが、97クラブ全てが参加したという年はなかったのです。それで何としても、同じ金額とはいかなくても、とにかく全クラブにということをお願いしまして、おかげさまで97クラブ全てがこのロータリー希望の風奨学金に参加をさせていただきました。本当に有難いなと思ったわけです。このロータリーの希望の風の奨学金の委員会がございまして、実は30日にその会議が東京であります、この地区で力を入れすぎたせいかどうか分かりませんが、委員会の副委員長を仰せつかる羽目になってしまいました。今年度でたぶんトータルにしますと、この2650地区が一番多くの寄付をしていることになるのではないかと思います。この年度が終わりました時点で、あと3億2千5百万ほど集まれば、当時震災のときに赤ちゃんだったり、あるいは胎児だったりした子が卒業するまでの費用が賄えるということになりました。それが全て卒業するのが2033年ということになるのですけれども、段々と人数が減っていきます。たぶん14年・15年度が大体170人だったのですが、それから段々と減っていき、2033年には5人という

ことになりす。もちろんこれは予測ですから、前後することはあろうかと思うのですけれども、いずれにしてもこのロータリー希望の風奨学金は2033年までは続けて支援をしていくということになるわけす。

申し上げたいことはいくつもあるなかで、ちょっと時間が無くなってきましたが、会員の動向ですね、増強・退会・入会がありますが、最終的には若干の下げ止まりということになりました。坂本ガバナ一年度でも下げ止まりでしたが、それまでこの地区ではずっと人数は減っていたようす。私の年度もなんとか下げ止まりでいきたいということで、皆さんにお願いをしておりました。その結果、たぶんこれでもう間違いないのだろうと思うのですけれども、年度初めの会員がこの地区では4531名だったのですが、6月末に4577名という数字が出ているようす。ですから、若干人数が増えたということになります。ただし、残念なことに増えたのは京都・福井・滋賀の3県で、奈良だけが減っております。

実際には、年度初めに711名だったのが、6月末は704名ということになっておりまして、その減っている大きい要因というのが、奈良クラブと残念なことにうちのクラブ。ここが大きな要因になっております。

いずれにしても、私がガバナーをもちろんしたいとも思っておりませんでしたし、するつもりもありませんでしたけれども、結局、縁あってさせていただいたおかげで、もちろん私の勉強にもなりましたし、この地区内で、あるいは他地区でも奈良大宮ロータリークラブというクラブが、知れ渡るといえば大袈裟ですけれども、認識をさせていただいたという、そういう意味では非常に良かったのかな、と私は思っております。これは地区内ばかりではなくて、他地区・全国的にもですね、奈良大宮ロータリークラブというものを認識してもらえたのかな、という風に思っております。

いずれにしても、皆様方のご支援ご協力があつて出来たこととございすので、改めてお礼を申し上げます、私のお話を終わらせていただきます。

有難うございました。



本日計 63,000円 累計 404,000円

- |         |   |
|---------|---|
| 北河原公敬君  | 過日福井RCの清水会長様から御礼を頂きましたが、ニコニコにさせていただくことを了解の上頂戴致しました。 |
| 高野 治 君  | 萩原さん、ご入会おめでとうございす。これからも宜しくお願いします。                   |
| 宮西正伸 君  | 萩原様 入会おめでとうございす。                                    |
| 有井邦夫 君  | 萩原さん、入会おめでとうございす。今後ともよろしくお願いいたします。                  |
|         | 安井さん、本日はありがとうございす。                                  |
| 小西敏文 君  | 萩原さん入会おめでとうございす。これからも宜しくお願いします。                     |
| 西口栄一 君  | 萩原さま 入会おめでとうございす。ニコニコ                               |
| 野崎隆男 君  | 萩原さんご入会おめでとうございす。ニコニコ委員長の野崎です！一年間よろしくお願い致しす。        |
| 萩原 徹 君  | 本日より入会させていただきます。よろしく御願い申し上げます。                      |
| 高辻良成 君  | 安井くん 入会してね♡   |
| 植倉一正 君  | 小西さん、先日はありがとうございす。                                  |
| 矢追家麻呂 君 | ニコニコ協力  |
| 森山斗福 君  | ニコニコ協力  |
| 森 完二 君  | ニコニコ協力  |
| 市田富久夫 君 | ニコニコ協力  |
| 倉田智史 君  | ニコニコ協力  |
| 南谷正仁 君  | ニコニコ協力  |
| 河野里志 君  | ニコニコ協力  |
| 荒木政信 君  | ニコニコ協力  |

2015年8月11日(火) 振替休会

次回の例会

2015年8月18日(火)

卓話 2014-15年度 国際ロータリー第2650地区  
幹事長 有井 邦夫 様  
副幹事長 武藤 廣茂 様  
演題 「ガバナ一年度、お世話になりました。」